

Christine Yoshinaga-Itano 教授 講演会

日本の療育、世界の療育を考える

通訳付き

対象：難聴児の療育に興味がある医師、言語聴覚士、保健師、
教育関係者、一般の方など

日時：2015年10月25日（日）13:00-16:30

場所：東京医科大学 自主自学館（3F 大教室）

定員：100名（申し込み順）

会費：医療・教育・企業関係者など：5,000円、一般：1,000円
（アドヴァンスドセミナー参加者は不要）

参加申込・連絡先：

東京医科大学病院 聴覚・人工内耳センター

担当：富澤（acic@tokyo-med.ac.jp）

※ご氏名、所属先を明記の上、Y-I 講演会希望として
お申し込みください。

予定：

1. 日本での療育の現状と課題

司会：大沼 直紀 先生（日本教育オーディオロジー研究会会長）

演者：庄司 和史 先生（信州大学学術研究院 総合人間科学系教授）

2. 米国での療育の現状と課題

司会：城間 将江 先生（国際医療福祉大学 言語聴覚学科教授）

演者：Christine Yoshinaga-Itano, Ph.D.

（コロラド大学ボルダー校 言語聴覚科学教室教授）

後援 日本教育オーディオロジー研究会
関東教育オーディオロジー研究協議会
NPO 人工聴覚情報学会

